



2023年4月11日

各位

会社名 株式会社サンオータス
代表者名 代表取締役 北野 俊
(コード番号：7623 スタンダード市場)
問合せ先 取締役モビリティ部長 中村 直
電話 045-473-1211 (代表)

京急電鉄、OpenStreet連携 大田区モビリティシェアサービス
「HELLO MOBILITY」開始のお知らせ

当社は、京浜急行電鉄株式会社（本社：神奈川県横浜市 取締役社長 川俣 幸宏、以下「京急電鉄」）との包括協定に基づき、東京都大田区でOpenStreet株式会社（本社：東京都港区 代表取締役 CEO 工藤 智彰、以下「OpenStreet」）が提供する「HELLO MOBILITY」を開始しますので、お知らせいたします。

1. 目的

当社は、京浜急行電鉄と2022年7月に締結している「新モビリティを活用した沿線エリアの回遊性活性化連携協定」のもと、川崎市内で既に展開をしているEVカーシェアサービスをはじめ多様なモビリティの展開を大田区内で計画しております。また、京急電鉄では、2022年8月26日（金）から大田区でのエリアマネジメント活動「おおたCOCOON」を開始するとともに、2022年12月20日（火）には大田区と「公民連携によるまちづくりの推進に関する基本協定」を締結しました。その中で「利便性の高い移動環境の整備」を掲げております。

その第一弾の取り組みとして、京急電鉄が運営する地域交流拠点「COCOONひろば平和島」において、2023年4月12日（水）より大田区エリアで初となる、法人向けシェアサービスとしてEVスクーターステーションを設置いたします。まずは、法人利用の拡大を図り、日常的な営業活動における移動手段として活用いただく他、物流の小口化・多頻度化を背景に短距離モビリティの需要が増加しているフードデリバリー・日用品のクリックデリバリー等を行う物流事業者へ本サービスの提供を進めていきます。

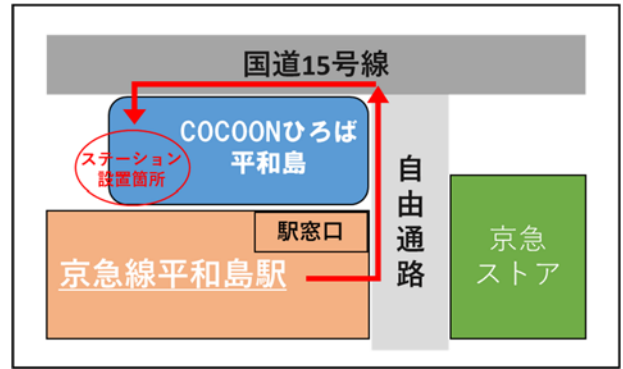
今後も当社、京急電鉄、OpenStreetの3者は、「利便性の高い移動環境の整備」に向けて連携を強化し、近距離や中距離の交通利便性を向上させ、誰もが行きたい場所へ自由に移動できる社会の実現を目指します。さらに再生可能エネルギー由来の電力を利用するモビリティを普及させることにより、持続可能な低炭素社会の実現に貢献してまいります。

2. 今後の業績に与える影響

本件による業績に与える影響につきましては、現時点で予想される業績の算定を行った結果、影響は軽微であり、今後の見通しにおいて重大な影響があると判断された場合には、速やかに適時開示にてお知らせいたします。

「HELLO MOBILITY」EV スクーターステーションの提供開始について

- 提供開始日：2023年4月12日(水) ※当面の間は、法人利用のみ。
- 利用料金：15分160円(税抜)～
- 利用可能時間：24時間利用可能
- 設置場所：地域交流拠点「COCOONひろば平和島」
(東京都大田区大森北6-95-1、京急線「平和島駅」隣接)
今後、BIGFUN 平和島等にも設置予定。



地域交流拠点「COCOONひろば平和島」

■「HELLO MOBILITY」について

各地に設置されたステーションから、「HELLO MOBILITY」のアプリを使ってモビリティを選択し、移動距離やその時の気分に合わせた方法で移動できるシェアサービスです。モビリティは、超小型EV、スクーター、EVスクーターを展開しています。

「HELLO MOBILITY」のアプリより、モビリティのステーション検索、予約・決済およびバッテリー交換ステーションの検索・利用まで簡単に行うことができます。また、専用のステーションであればどこでも返却可能です。

■「HELLO MOBILITY」におけるEVスクーター、バッテリーステーション



※ バッテリーステーションは、COCOONひろば平和島への設置はございません。平和島4丁目ステーション(大田区平和島4-1-23)をご利用ください。

■EV スクーターレンタル方法

「HELLO MOBILITY」のアプリをダウンロードし、法人用アカウントでの会員登録が必要です。オンラインでの運転免許証の登録、ライド前同意書への同意、道路交通法テストを実施していただきます。18歳以上の方がご利用いただけます。なお、ヘルメットはバイクに備え付けになります。



アプリダウンロードはこちら



「HELLO MOBILITY」ホームページ <https://www.hellomobility.jp/>

「HELLO MOBILITY」法人利用向けサービスサイト <https://www.hellomobility.jp/business/index.html>

◆「大田区と京浜急行電鉄株式会社との公民連携によるまちづくりの推進に関する基本協定」について

(1) 目的

双方がそれぞれの持つ資源を活用して連携及び協力することで、対象地域の個性、特色及び強みを生かしながら、持続可能なまちの実現を図る

(2) 主な対象エリア

大田区内にある京急線の沿線地域

(3) 連携事項

- ① 駅を中心に「働く、暮らす、楽しむ」が充実する魅力ある拠点形成
- ② 区民が主体的に活動する地域コミュニティの形成
- ③ 羽田空港、臨海部、ものづくりなど地域資源を活かした国際都市としての魅力向上
- ④ 利便性の高い移動環境の整備
- ⑤ SDGs の推進に関すること

◆京急電鉄 ホームページ <https://www.keikyu.co.jp/>

◆OpenStreet ホームページ <https://www.openstreet.co.jp/>

以上